

1. 理事会・評議員会・評議員選任・解任委員会

開催日	出席人数	議題
第56回 5月20日 (金)	理事6名出席 評議員9名出席 監事2名出席	第1号議案 平成27年度事業報告承認の件 第2号議案 平成27年度決算承認の件 第3号議案 業務監査、会計監査承認の件 第4号議案 遅出勤務就業規則変更承認の件
第57回 11月25日 (金)	理事6名出席（書面2名） 評議員8名出席 監事2名出席	第1号議案 社会福祉法人制度改革に伴う定款変更承認の件 第2号議案 法人指導監査による経理規程変更の件 第3号議案 期中監査承認の件
第58回 2月22日 (水)	理事6名出席（書面2名） 監事2名出席 オブザーバー1名	第1号議案 評議員選任・解任委員の選任について 第2号議案 評議員選任・解任委員会運営細則について 第3号議案 評議員選任・解任委員会の招集について 第4号議案 評議員候補者の決定について
第1回 3月9日 (木)	評議員選任・解任委員 3名出席	①評議員選任・解任委員会の概要説明 ②評議員選任・解任の審議
第59回 3月24日 (金)	理事6名出席（書面1名） 評議員8名出席 監事2名出席	第1号議案 平成29年度事業計画承認の件 第2号議案 平成29年度予算承認の件 ①法人本部②あさひ会作業所③東豊中サンライズ④サンライズ

2. 利用者状況

あさひ会作業所 (3月末日女性利用者1名退所)				
	30歳以上40歳未満	40歳以上50歳未満	50歳以上	合計
男	2	4	6	12人
女	3	1	3	7人
東豊中サンライズ (10月1日より男性利用者1名入居)				
	30歳以上40歳未満	40歳以上50歳未満	50歳以上	合計
男		2	4	6人
サンライズ				
	30歳以上40歳未満	40歳以上50歳未満	50歳以上	合計
男			1	1人
女	1		2	3人

3. 職員配置状況

3月31日付現在

	あさひ会作業所	東豊中サンライズ	サンライズ
管理者 サービス管理責任者	常勤1名 (グループホーム兼務)		
事務長	常勤1名 (グループホーム兼務)		
サービス管理責任者 (ホーム)	常勤1名 (グループホーム兼務)		
生活支援員	常勤4名 非常勤2名	常勤2名 非常勤4名	常勤1名 非常勤4名
世話人		非常勤5名	非常勤4名
調理員	外部委託1名		
運転手	非常勤2名		
看護師	非常勤1名		
合計	常勤7名 非常勤5名 委託1名 計13名	常勤2名 非常勤9名 計 11名	常勤1名非常勤8名 計 9名

●採用者

28年度 採用者	常勤	非常勤	常勤採用
あさひ会作業所	3名	3名	6月採用 正職員 男性1名 6月採用 契約職員 女性1名 3月採用 正職員 男性1名
東豊中サンライズ	1名	2名	6月採用 契約職員 男性1名
サンライズ	1名	0名	6月採用 パートから契約職員女性1名

●退職者

28年度 採用者	常勤	非常勤	退職者 在籍期間
あさひ会作業所	3名	2名	・正職員 男性1名 11ヶ月 ・契約職員 女性1名 1年8ヶ月 ・正職員 女性1名 2年 ・パート2名 男性6ヶ月、男性1ヶ月
東豊中サンライズ	0名	2名	・パート男性 1年6ヶ月（月2回勤務） ・パート女性 2ヶ月
サンライズ	0名	1名	・パート女性 1年8ヶ月（週2回勤務）

4. 年次有給休暇取得状況

あさひ会作業所	現場職（10名）	管理職（2名）
平均保有日数	19日	40日
平均取得日数	8.4日	3.5日
取得率（有給）	44%	8.8%

東豊中サンライズ	現場職（9名）	管理職（2名）
平均保有日数	12日	40日
平均取得日数	2.8日	3.5日
取得率（有給）	23%	8.8%

サンライズ	現場職（10名）	管理職（2名）
平均保有日数	6日	40日
平均取得日数	1.5日	3.5日
取得率（有給）	25%	8.8%

5. 会議状況

●（内部会議）

会議名	開催状況	対象者
スタッフ会議	月1回	作業所スタッフ
ケース会議・ケース総括	朝夕ミーティング時間	作業所スタッフ
個別支援計画モニタリング	朝夕ミーティング時間	作業所スタッフ
個別支援計画担当会議	朝夕ミーティング時間	作業所スタッフ
グループホーム会議	月2回 個別対応	グループホームスタッフ
食事運営会議	年1回	作業所スタッフ・調理師
スタッフ個別面談	年1回	作業スタッフ・グループホームスタッフ
保護者会	年3回	ご家族
個人懇談	年2回	ご家族
グループホーム会計報告	年3回	ご家族
税理士会計報告	月1回	理事長・管理職

●（外部会議）

会議名	開催状況	対象者
啓発活動委員会 本体会議	年3回	啓発活動運営委員
啓発活動委員会 運営委員会	年4回	啓発委員会会長より推薦
啓発パネル展実行委員会	年4回	パネル展参加事業所
素のままフェスタ実行委員会	年5回	素のままフェスタ参加事業所
なかまの店役員会議	年6回	なかまの店会長より推薦
なかまの店運営委員会	年6回	なかまの店参加事業所
豊中市 GH 事業者連絡会役員会	年6回	GH 事業者連絡会会長より推薦
豊中市 GH 事業者連絡会	年7回	GH 事業者
GH スプリンクラー設置緩和検討会	年7回	GH 事業者
GH ワーキング部会	年1回	相談支援部会会長より推薦
豊中市日中活動事業者連絡会	年4回	日中活動事業所
梅花高校文化祭実行委員会	年2回	梅花高校生徒会自治会役員

6. 研修報告

研 修 名	開 催 状 況	内 容
豊中市 GH 事業者連絡会 研修会 【スプリンクラー設置基準について】	8 月	GH スプリンクラー設置緩和 の勉強会
●内部研修 【初任者研修】	8 月	対象者 2 名 福祉職員初任者研修テキスト
事業所間 スタッフ交換研修 【TOPPOI 作業所】	8 月	1 日限定職員交換研修
●内部研修 【初任者研修】	9 月	グループホーム対象 3 名 福祉職員初任者研修テキスト
障害者差別解消法についての講演会 【啓発イベント】	9 月	障害者差別解消法について 目の不自由な人の講演会
事業所間 スタッフ交換研修 【TOPPOI 作業所】	10 月	1 日限定職員交換研修
障害者差別解消法の趣旨と合理的配 慮について 【すこやかプラザ】	12 月	対象者 8 名
●内部研修 【人権啓発 DVD 研修】	12 月	グループホーム対象 社会福祉施設等における人権
豊中市 GH 事業者連絡会 【世話人・生活支援員研修会】	1 月	グループホーム対象 応用行 動分析で問題行動を減らそう
●内部研修 【人権啓発 DVD 研修】	2 月	グループホーム対象 社会福祉施設等における人権
●内部研修 【あさひ会作成初任者研修】	3 月	対象者 1 名
●内部研修 【障害者虐待の防止と対応について】	3 月	作業所職員対象者 7 名 虐待防止と対応について

7. ヒヤリハット報告

発生日	場 面	対応・原因・結果
7月4日	興奮した利用者がホワイトボードを倒し、近くにいた利用者当たってしまう。	ケガは無し。特定の場所に倒された利用者の短冊を職員が置いたことでトラブル発生。
10月30日	レクリエーションでカラオケに出かけた際、好きな職員と一緒に部屋になりたい欲求で、一般客の部屋を次々開けていく行為があった。	好きな職員と別々の部屋にしたことで行動を抑えることができなかった。いつも同じという要望も無理がある場合は、改めて職員配置と予想される行動を考えるよう話し合った。
11月2日	自主製品作りをする為、利用者がいつも座っている場所から別の場所に移動してもらった。その後椅子を引いて立ち上がる際、椅子ごと後ろに倒れしりもちをつく形で倒れた。	椅子の背に2枚服がかかっていたことや使い慣れていないイスに座ったことで転倒することになった。椅子の歪みをチェックし、新規に椅子を8脚購入した。
12月19日	女性更衣室から出た利用者との出合い頭に衝突した利用者との接触で尻餅をつく形で転倒した。	帰りの更衣時間に連絡帖を記入する職員と掃除をする職員とに分かれ、見守りから目が離れた状態であった。
2月7日	情緒不安定にあった利用者がたまたま目の前に通りがかった利用者を突き飛ばした。	情緒安定を図ってお話しをしていたが、一人でその場を離れ職員も距離を置いて見守っていたが、付き添うべきだった。

※追記

<p>11月11日</p>	<p>一泊旅行で服薬を飲ませていないことを帰りの送迎直前に報告があった。また、後日サービス提供記録には飲ませてあると記載がなされていた。 管理者が一旦事務所で薬を預かるという判断をしてしまい、ご家族にも連絡を入れなかった。</p>	<p>薬を事務所で一旦預かって、時間が過ぎれば破棄をして何もなかったかのようにしようと思っていたと指摘があり、不信感と不愉快な思いをご家族にさせてしまった。さらに、謝罪も遅れ度重なる失態をした。この件については全体で利用者の服薬確認、提供時のダブルチェックを徹底していこうと話し合った。また、管理する立場にいる者として、不適切な判断であったと猛省しています。</p>
<p>3月1日</p>	<p>午後から歯医者予約があると連絡していたにもかかわらず、納品に連れ出してしまい、歯医者の時間がギリギリになり、通院のガイドさんとご家族に迷惑をかけてしまった。</p>	<p>納品する車に搭乗するこだわりがあった為、歯医者のはすっきり忘れてしまい、そのまま納品に連れ出してしまった。朝のミーティング時は連れて行く予定ではなかったが、外出時にはホワイトボードに名前入りの磁石を貼って出かけているので、確認することを失念してしまいご迷惑をおかけした。</p>

8. 事故報告

発生日	内 容	対応・原因・結果
7月8日	送迎車の左車体を作業所前の電柱にこすり損傷	ハイエース運転後1ヶ月後による事故 運転手ケガ無し。
10月18日	園路清掃後、駐車場に戻る際、左折時に自転車を避ける為、ハンドルを大きく左に切って標識にぶつける	車体の損傷が激しく警察に連絡。保険会社に対応依頼。 事故車ノア 運転手ケガ無し。
3月15日	送迎車を駐車場に入れる際、駐車角度から外れ後部のフェンスに接触する。	ハイエース運転2週間後による事故、 運転手ケガ無し。

9. 授産活動 収入表

	27年度収入(円)	28年度収入(円)
1. (有)アユーダ	24,892	46,575
2. (株)松岡紙工	148,520	136,132
3. 福祉の店なかま	162,060	148,640
4. 園路清掃	1,134,000	1,134,000
5. 太鼓演奏	30,000	40,000
6. 自主製品	141,210	248,590
7. 利息	192	82
合 計	1,640,874	1,754,019

●一人当たり工賃支払い額 月額7,000円 賞与年2回 4,000円

●収入1,754,019－支出1,760,000

10. 年間行事記録表

4月	・万博公園お花見 ・体育 ・太鼓 ・クルーザーヨット乗船
5月	・体育・太鼓・なかまの店・伊丹スカイパーク
6月	・体育・太鼓・みんなの会
7月	・一里松キャンプ場バーベキュー ・七夕まつり ・体育 ・太鼓 ・なかまの店15周年記念・素のままフェスタ
8月	・豊中まつり・体育・太鼓 ・DVD鑑賞・健康診断・大掃除
9月	・梅花高校前日祭・梅花高校文化祭・体育・太鼓・なかまの店・みんなの会 ・啓発イベント千里コラボ・市民活動ジャンプフェスタ
10月	・体育・太鼓・なかまの店・カラオケ
11月	・一泊旅行・体育・太鼓・みんなの会・インフルエンザ予防接種
12月	・啓発パネル展・とびだせ素のままフェスタ・体育・太鼓・なかまの店 ・クリスマス会・大掃除
1月	・初詣・ビンゴ大会・体育・太鼓・なかまの店・みんなの会
2月	・節分豆まき・体育・太鼓・なかまの店・みんなの会クラブ活動
3月	・ひなまつり・体育・太鼓。なかまの店・健康診断・みんなの会クラブ活動

1.1. 和太鼓活動

内 容	素のままフェスタ2016	・1年半ぶりの開催で入場者430人。障害あるなしにかかわらず、会場一体となってステージが披露されました。
日 時	7月23日(土)	
場 所	アクア文化ホール	
内 容	豊中まつり	・地域貢献、障害者理解の促進も兼ねて、豊中まつりに参加しています。
日 時	8月6日(土)	
場 所	市民ふれあい広場	
内 容	市民活動ジャンプフェスタ	・市民公益活動団体の取り組みを展示やステージで紹介するイベントに参加しました。
日 時	9月11日(日)	
場 所	豊中駅前広場	
内 容	梅花高校文化祭	・梅花高校自治会役員の働きかけにより、演目の最後はお客さんと太鼓を叩く演奏も定着してきました。
日 時	9月17日(土)	
場 所	梅花高校	
内 容	とびだせ素のままフェスタ	・文化芸術センター、グランドオープンより一足早く市内で活動する団体の公演に参加しました。
日 時	12月10日(土)	
場 所	文化芸術センター	

12. 消防関係

避難訓練日時	11月15日(金)午前10:30分~35分
参加人数	利用者20名 職員9名 調理師1名
出火想定場所	1階 調理場
反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレに入っていた利用者の避難に時間がかかった。 ・更衣の途中の利用者がいたが、すぐに着替えて避難ができた。 ・避難後の待機も落ち着いて問題はなかった。
避難訓練日時	3月31日(金)午前10時40分~45分
参加人数	利用者20名 職員9名 調理師1名
出火想定場所	1階 調理場
反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・事前にゆっくり階段を下りる利用者と早く下りる利用者の通行を誘導するよう話し合ったが職員が一部にかたまり、階段で混雑が起きた。

● 消防用設備点検作業報告 あさひ会作業所 点検日11月16日

消火器具	異常なし
スプリンクラー	異常なし
自動火災報知設備	異常なし
消防機関へ通報する火災報知設備	異常なし
避難器具	異常なし
誘導灯	異常なし
坊排煙制御設備	異常なし

● 東豊中サンライズ、サンライズ 点検日5月12日

消火器具	異常なし
火災報知設備	連動設備に変更
誘導灯	異常なし
特定小規模施設用	異常なし
スプリンクラー	平成30年3月末

重点項目まとめ

<p style="text-align: center;">自法人所有グループホーム開設準備について</p> <p>・平成28年度は消防法令改正に伴い、既存グループホームのスプリンクラー設置義務により各事業所が集まり、勉強会、検討会がなされました。「普通の暮らし」を目指して開設してきたグループホームが借りられない、追い出し事例が他市にあり、なおかつ、平成30年3月31日までにスプリンクラーを設置しなければ、重大な違反物件として市消防ホームページで公表することも義務づけられたことで、実態に見合った緩和策（大阪市特例）を豊中市で採用されるよう事業者統一で何度も要望書を提出しましたが解決に至る結果は得られませんでした。ただし、スプリンクラー整備費補助金は2ヶ所とも内示がおりましたので、全額負担は免れることとなりました。新規でグループホーム開設する場合はスプリンクラーの設置工事が必須となりますので、ただでさえ借りにくい一般住宅でのグループホーム開設も困難になってきました。</p> <p>一方、他の事業所も豊中市の公募の土地で7人～8人定員でグループホーム開設の予定が地域からの反対運動で建設までに時間が大幅に費やされたり、また、新規の公募予定地の説明会においても地域住民から反対の意見が出ていると聞きますと、地域の中で開設することの難しさが浮き彫りになっています。ハード面を考えるとミニ施設化に移行せざるを得ない事業所も増えてきました。</p> <p>平成28年度中のグループホームの土地取得はできませんでした。</p>
<p style="text-align: center;">人材育成</p> <p>・平成28年度は有資格者で経験を持った20代の男性正職員2名を採用することができましたので、送迎や納品の運転、清掃業務の体力仕事や自主製品作りにも積極的に従事してもらえたことで、仕事の幅が広がり、特に自主製品の売り上げを伸ばすことができました。また、平成29年度4月1日付けでさらに20代男性正職員も採用することができました。その結果、定着してきた職員や人材確保に割く時間も減りましたので、その分新規職員に色々な業務内容の経験、自主製品の取り組みについて一緒に携わる時間を確保できたことは良かったと思えました。</p> <p>またグループホーム2ヶ所とも契約職員を採用（内パート昇格）できましたので、ホーム内での処理や対応することが少しずつ増え始め、作業所職員や管理職のグループホーム勤務も最小限になりました。作業所職員が定着してくるとグループホームの定期巡回も現場職員が行える為、虐待防止の気づきや利用者支援の悩みの聞き取り、対策などにも年度後半から、少しずつ対応することができつつありますので、平成29年度につなげていきたいと思えます。</p>

有給休暇の活用

・新規採用時からリフレッシュ休暇取得を推進していましたので、1年目でも遠慮なくお休みをとることができ、作業所職員はすべての方が1日から最大まで有給を消化することができています。